

(1) 安全方針について

鈴木屋では、『安全ファースト』という基本理念のもと、全ての従業員に「安全方針」を周知し、安全最優先の意識を持って、運輸安全マネジメントシステムの徹底及び持続的改善を図り、あらゆる事故を未然に防止し、その社会的な責任と義務を遂行するよう日々取り組んでいます。

【安全方針】

- ① 鈴木屋では、『安全ファースト』を基本方針に掲げ、全社員一丸となって責任ある組織体制の構築に努めます。
- ② 鈴木屋では、事故ゼロを安全目標と定め、関係法令を遵守し、旅客輸送並びに船舶及び施設の保守管理等における事故防止に関して適切な施策を策定し、継続的な改善に努めます。
- ③ 鈴木屋では、自己点検と社員の健康維持により、安全並びに万が一の事故に備えるとともに、緊急連絡体制及び緊急時処置対策を定め、万が一事故が発生した場合は、その被害を最小限に留めるために必要な措置を講じます。
- ④ 鈴木屋では、基本方針や安全目標等を船舶及び営業所に掲示し、全社員及び関係者に周知します。

(2) 安全重点施策

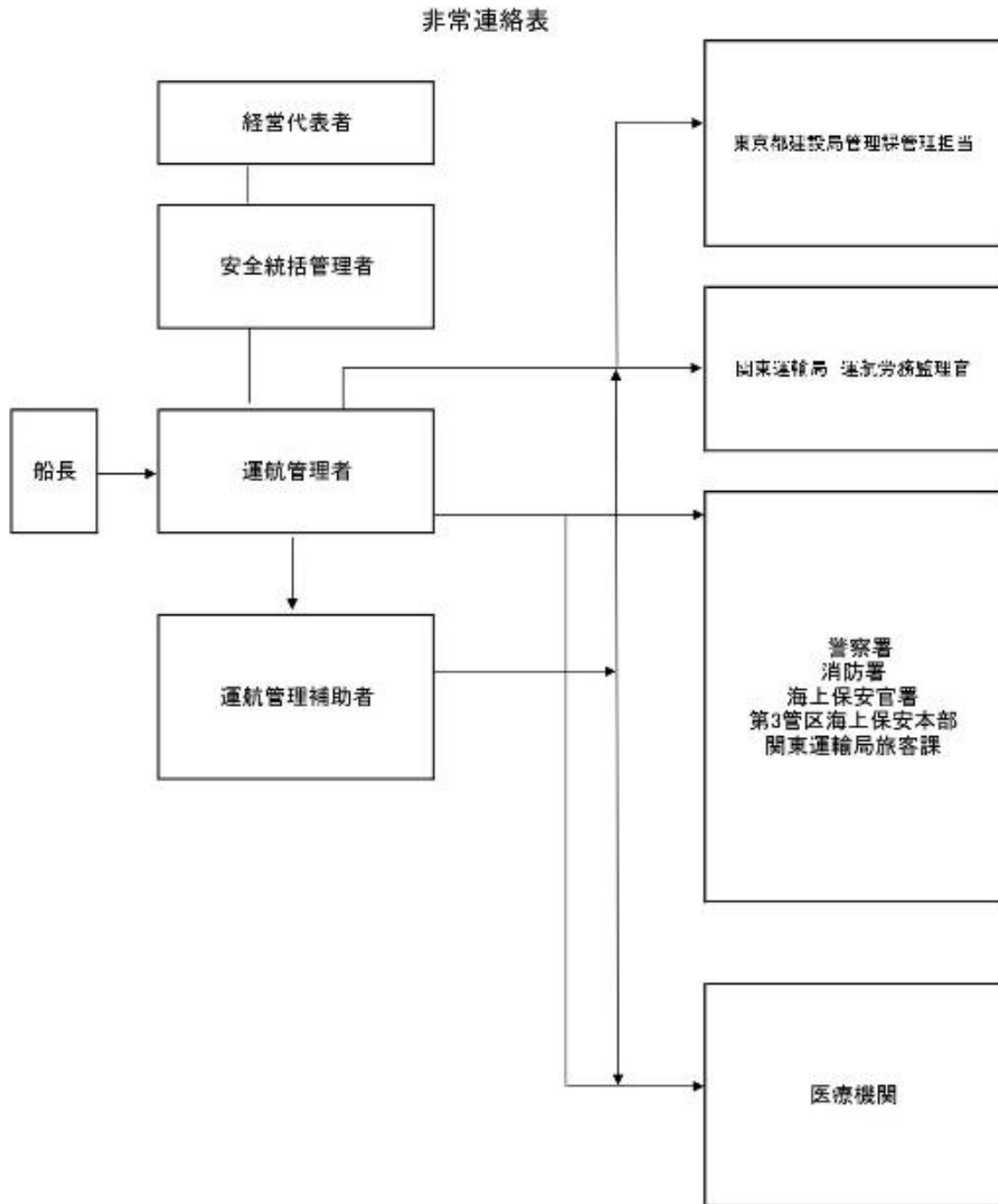
鈴木屋では、「事故ゼロ」を安全目標として掲げ、事故の防止に全力で取り組んでいます。

【安全管理規程】

海上運送法の改正を受け、平成 18 年 12 月 22 日に策定した安全管理規程を、令和 7 年 4 月 5 日に改定しました。

安全統括管理者（取締役） 平成 18 年 12 月 22 日選任	事業運営上の重要な決定に参画する管理的地位にあり、輸送の安全を確保するための管理業務を統括管理します。
運航管理者（取締役） 平成 18 年 12 月 22 日選任	船舶の運航の管理に関して統括します。

【安全管理体制】



【運航中止基準】

	風速	波高	視程
東京港	10m/ s 以上	1.0m以上	300m以下
上記以外	10m/ s 以上	1.0m以上	300m以下

(3) 船舶情報



第五鈴木屋 (総トン数 18 トン)



第六鈴木屋 (総トン数 19 トン)



第八鈴木屋 (総トン数 19 トン)

(4) 船客傷害賠償保険情報

船名	船客定員	トン数	保険支払限度額
鈴木屋丸	70人	18	1億円×船客定員数
第六鈴木屋	68人	19	1億円×船客定員数
第八鈴木屋	80人	19	1億円×船客定員数

令和 7 年 4 月 1 日

事業者名 有限会社 鈴木屋